

## 算数の進め方

お子さんの学習を見ていただきありがとうございます。下の流れを参考に、学習を進めてください。よろしくお願いします。

## 5/25 算数⑬ P26, 27

- 1、ブロックを9個並べてください。
- 2、9はいくつといくつに分けられますか。数字を書き入れましょう。  
※難しい場合は実際にブロックを操作させてください。
- 3、車は何台ありますか？(9台です。)  
どんなふうに分けられますか。(緑色が6台、黄色が3台です。)  
そうですね、9は、6と3ですね。

6と3で 9  
9は 6と3

大人にとっては、なんてことない内容ですが、子どもにはこの違いがとても難しいのです。

- 5、他の物も数字を書き込んでいきましょう。

## 5/26 算数⑭ P28, 29

- 1、ブロックを10個並べてください。
- 2、見えているブロック、隠れているブロックはそれぞれいくつでしょう。  
※教科書の写真と同じように、ケースに10個ブロックを入れ、青いカバーをつけましょう。青いカバーで隠したまま考えさせ、わからなかったら、カバーをとって、数えさせましょう。答えられた場合も、カバーをはずし、合っているか数えさせましょう。
- 3、10はいくつといくつに分けられますか。数字を書き入れましょう。  
※答えを書いたら、「4と6で10だね。」など、一問ごとに言葉でも確認しましょう。
- 4、ほかにも10の分け方を考えてみましょう。

10の構成は、今後の繰り上がり、繰り下がりに関わる計算につながる、とってもとっても大事な学習です。暗記してしまうぐらい何度も繰り返しましょう。ブロックで……。指で……。頭で……。全部できるといいですね。

## 5/27 算数⑮ P30,31

準備・・・ 1～10の数字を書いたカードを作ります。  
1～10のトランプでもかまいません。

- 1、あといくつで10になりますか。※「3」を見せてください。(7です。) いろいろな数で何回もやりましょう。
- 2、2つの数で10をつくります。線で囲みましょう。
- 3、一輪車はいくつありますか。(上5、下5で10です。) ※○と△のように2つの数のまとまりで考えましょう。
- 4、ほかの物も数えてみよう。(アイスクリーム イチゴ5、チョコ4で9です...)

## 5/28 算数⑯ P32,33

昨日作った数字のカードまたはトランプを使います。

- 1、どちらの数が大きいか比べましょう。  
(①● と ●●●は●●●のほうが大きいです。)  
(②1 と ●● は ●●のほうが大きいです。)  
(③10 と 9 は 10 のほうが大きいです。)

どちらが大きいかは、お子さんが答えましょう。

- ※親子でカードを出し合いながら、大きさ比べをしましょう。
- 2、ブロックを数えて下に数字を書きましょう。  
※数字の書き方が合っているか、見てあげてください。
  - 3、裏返しにしている数字カードを表にして1～10まで順番に並べましょう。  
できたら、同じことを何度もやってみましょう。  
※2回目以降は1回目より早く並べられるといいですね。ぜひ励ましたりほめたりなど声をかけてください。
  - 4、空欄に数字を書き入れましょう。  
※間違っていた場合などは、3で並べた数カードを見て確認させてください。

## 5/29 算数⑰ P34,35

1、イヌ、ウサギ、ネコで輪投げをしました。それぞれいくつ入りましたか。

(イヌ3個、ウサギ2個、ネコは1つありません。)

※教科書の写真を見て数を確認させてください。

2、1つもないことを「れい」と言い、0と書きます。教科書に書いて練習しましょう。

「ゼロ」と日常的に使っていることが多いですね。算数では、「れい」ということをたしかめましょう。また、書き方を間違えることがよく見られます。最初に正しく練習できるといいですね。(丸は下から書きます。0は上から書きます)

③途中から3つ(3、4・5・6...)

④10~0まで順番

## 1ねんせいのみなさんへ

さんすうの がくしゅうは どうでしたか。いままでよくがんばりましたね。

むずかしい ところも あったかもしれません。でも、だいじょうぶ!! 6がつに なったら せんせいと おともだちと いっしょに もういちど がくしゅうします。

みんなが げんきに がっこうに くるのを まって います。